

2017年12月18日

ICTを活用した健康サポートシステム「i² Healthcare」が始動**—「KAITEKI 健康経営」を一層深化—**

株式会社三菱ケミカルホールディングス

株式会社三菱ケミカルホールディングス（本社：東京都千代田区、社長：越智 仁）は、急速なデジタル化の進展や人口動態の変化が進む今日において、「人財」を価値創出の源泉と位置付けております。

当社は、本年4月より「KAITEKI 健康経営^{※1}」を推進しておりますが、今般、この取り組みを一層深化させるために、ICTを活用した健康サポートシステム「i² Healthcare（アイツーヘルスケア）」を始動させます。

1. KAITEKI 健康経営について

KAITEKI 健康経営とは、従業員・職場の「健康支援」と「働き方改革」を両輪として、ICT・IoTを活用しながら、健康という視点で「働く人」の活躍を支援する取り組みです。当社は、2020年までのマイルストーンを設定し、前半は主に従業員の満足度の向上や生活の充実を、後半は組織活性度の向上を主眼とした施策を展開することで、従業員一人ひとりの活躍を促進し、豊かな創造性と高い生産性を備えた強くしなやかな企業になることを目指します。KPI に従業員の活躍度・健康指数・働き方指数を設け、適宜状況の把握を進めながら、更なる施策の立案・実行を取り進めてまいります。

《KAITEKI 健康経営推進のマイルストーン》

※1 健康経営は、特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。「KAITEKI 健康経営」は、健康経営研究会の了承を得て使用しています。

2. i² Healthcare について

「i² Healthcare」は、従業員・職場の健康を支えることを目的に、当社が独自に開発したプラットフォームです。

従業員の健康診断データや働き方データ、Fitbit 社のウェアラブルデバイスから取得した活動量や睡眠データなどを連携させて、従業員マイページ上で一元的に確認できます。また、個人で設定した健康目標の進捗管理や健康関連のコラムなどの閲覧が可能となります。さらに、株式会社ルネサンス等、社外のパートナー企業と連携したバラエティ豊富な健康関連サポートプログラムを、「i² Healthcare」上で容易に展開することが可能となり、従業員一人ひとりの健康維持・改善に貢献します。

また、本プラットフォームに集積したデータを基に、これまでモニタリングすることが難しかった健康経営上の課題を把握し、会社として施策立案・効果確認等の健康経営の PDCA を回していくことが可能となります。

「i² Healthcare」は、今年度中に当社及び当社グループ傘下の各事業会社^{※2}で導入し、順次拡大していく予定です。

※2 本年10月から田辺三菱製薬㈱で導入済み。12月から当社、三菱ケミカル㈱・大陽日酸㈱など、順次導入中。

《i² Healthcare の全体像》



《パートナー企業》

- ・ウェアラブルデバイス：Fitbit 社
- ・健康関連サポートプログラム：株式会社ルネサンス（運動・食事プログラム等） 他数社

以上

本件に関するお問合せ先
 (株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室
 電話：03-6748-7140